

1,134万4千円に決まる

規模

平成26年度一般会計予算の規模は、195億1134万4千円で、前年度の平成25年度当初予算と対比すると11・6%の伸びとなりました。

骨格予算でありながら、二桁の伸びとなっているのは、既に工事を着工している「(仮称)陽光台小学校」と「みらい平コミュニティセンター」の建設工事が本格化するためと、平成25年度で実施設計を行った既存の小中学校の空調設備設置工事を平成26年度に実施するためです。

歳入

歳入の主なものとしては、市税が69億538万8千円と見込んでいます。前年度と対比しますと2億3537万6千円の増、率で3・5%の伸びとなっています。

地方消費税交付金は、消費税が8%へ増税されることから、対前年度比27・6%増となる、4億9000万円を計上しました。

国・県支出金は、対前年度比18・5%増となる41億352万1千円、市債は、対前年度比15・1%増の

特別会計

会計名	予算額
国民健康保険	52億9,101万8千円
後期高齢者医療	3億4,886万3千円
介護保険	28億6,021万3千円
公共下水道事業	9億5,979万4千円
農業集落排水事業	4億6,607万円
市営分譲住宅	4,379万7千円
合計	99億6,975万5千円

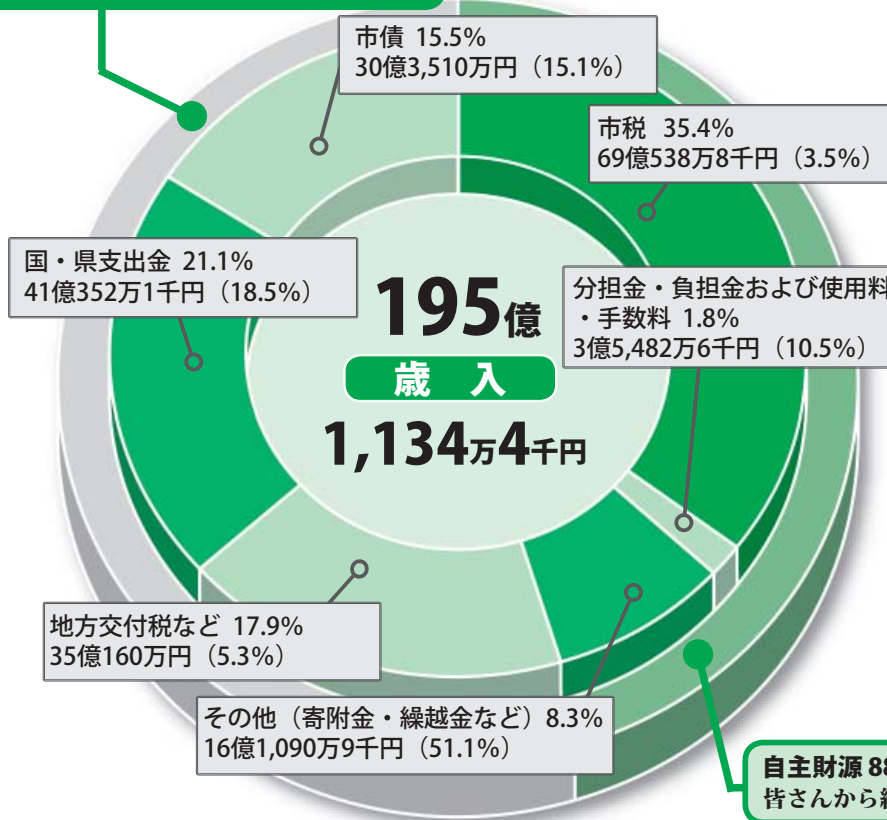
水道事業会計

区分	収入	支出	予算額
収益的収支	収入		14億538万6千円
		支出	13億6,452万1千円
資本的収支	収入		1億6,811万5千円
		支出	6億1,408万4千円

一般会計 歳入

依存財源 106億4,022万1千円 54.5%
国・県から交付されるお金や借入金など

※()内は、対前年度増減率



自主財源 88億7,112万3千円 45.5%
皆さんから納めていただいた税金など

用語解説



【歳入・自主財源】

市税：市民の皆さんに納めていただく税金です（市民税、固定資産税、軽自動車税、都市計画税など）。

分担金・負担金：保育所の保育料や児童クラブの負担金などです。

使用料・手数料：市営住宅の使用料、社会福祉施設使用料、体育施設の使用料などです。

その他：寄附金、繰入金、繰越金、その他の収入などです。この繰入金や繰越金とは、基金（貯金）の取り崩し、前年度からの繰越金です。

【歳入・依存財源】

地方交付税：標準的な財政運営に必要とされる経費（人口、面積、道路の延長などを基準に算出）に基づき、国から交付されるお金です。普通交付税と特別交付税があります。

国・県支出金：道路整備・教育施設整備などに対する国・